

第 218 号
2020年 8 月 17 日
発行者
呉市医師会病院
地域医療福祉連携室
あくせす



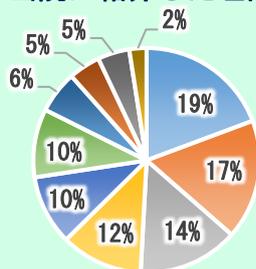
残炎の候 立秋を過ぎててもなお暑さの続く毎日です。今年は新型コロナウイルス対策でマスクが手放せなくなり、のどが渇く前に水分補給をするなど、例年より一層の体調管理・熱中症予防が必要な厳しい夏となりました。
さて、先生方にはいつも **あくせす** をご利用頂き、誠にありがとうございます。
今後も一層のご利用・ご紹介のほど、よろしくお願いいたします。

アンケート調査の結果報告とお礼

6月に行いました医師会病院のアンケート調査に、ご多忙中にもかかわらずご協力いただき誠にありがとうございました。

呉市医師会会員（公的 4 病院除く）並びに登録医の先生方 362 名に送付させていただき、198 名（回答率 54.7%）の先生から貴重なご意見をいただきました。今回のアンケート調査の結果が出ましたので一部を簡単に紹介させていただきます。

◆当院に紹介した理由◆



- ・医師会立の病院
- ・医師や病院スタッフ対応がよい
- ・大腸肛門センターがある
- ・医師を知っている
- ・患者・家族が希望した
- ・地域包括ケア病棟がある
- ・立地条件が良い
- ・開放型病床があり利用しやすい
- ・その他
- ・障害者病棟がある

◆当院に紹介したことがある・ない◆

86%の先生が紹介したことがあるとなりました。

◆当院に紹介した理由◆

①医師会立の病院、②医師・病院スタッフの対応が良い、③大腸肛門センターがある、が上位となっており、①障害者病棟がある、②開放型病床があり利用しやすい、が下位となりました。

◆当院に紹介しなかった理由◆

①当院の専門外の症状、②患者が希望しなかった、が上位となっており、①立地場所が悪い、②以前対応してもらえず紹介しにくい、が下位となりました。

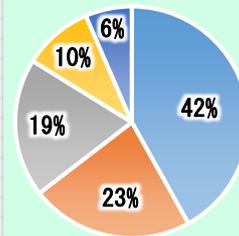
◆HM ネットの利用◆

①42%の先生が利用する予定がない、②34%の先生が利用したい（又は既にしている）、③22%の先生が利用について迷っている、という結果でした。

◆情報通信機器（HM ネット、Skype、Zoom 等）の対応◆

①36%の先生が対応する予定がない、②30%の先生が対応している、③30%の先生が検討しているがまだ対応できていない、という結果でした。

◆当院に紹介しなかった理由◆



- ・当院の専門外の症状だった
- ・患者・家族が希望しなかった
- ・その他
- ・以前対応してもらえず紹介しにくい
- ・立地場所が悪い

今回の貴重なご意見につきましては全職員で周知し、今後のサービス向上や医療の質の向上について努力してまいります。このたびは、アンケート調査へのご協力本当にありがとうございました。

経営企画室室長 栗林 昌弘

★7月1～7月31日★

※届出日数(地域包括ケア病棟、障害者病棟等を除く)

平均入院患者数	平均病床利用率	平均在院日数※	紹介外来患者数	医療相談患者数
117.0 人	56.5%	15.3 日	78 人	109 件



『ヘルニアのあれこれ』

～ラパヘル始めました～

外科部長 吉田 誠



～ヘルニアは手術でしか治せません～

腹壁のヘルニアは腹壁の筋膜が裂けてできた穴から皮下に腸などの内臓がとび出した状態です。内臓が腹壁の中に戻ると表面上は治ったように見えますが、飛び出した部分には通り道ができ、必ず再発し自然に治ることはありません。

もっとも数が多い鼠径ヘルニアは、NCDの統計によると年間14万件の手術が行われています。その殆どはメッシュという人工の補強材で腹壁の穴を塞ぐ方法で行われています。

従来、日本における鼠径ヘルニアの手術の約6～7割は鼠径部を切開する鼠径切開法で行われてきました。この方法の利点は下半身麻酔（脊椎麻酔）で行える点ですが、不利な点はヘルニアの穴を見落とす可能性がある点や創が比較的大きく痛みが強い点、左右両側にヘルニアがある場合は両側に創ができてしまう点です。

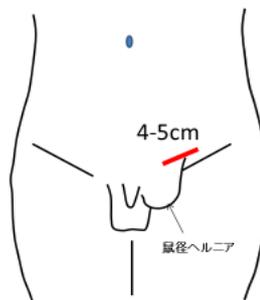
～腹腔鏡による鼠径ヘルニア手術～

近年、腹腔鏡による鼠径ヘルニア手術が急速に普及しており、当院でも昨年からは“タップ”（TAPP: transabdominal preperitoneal approach）を導入しています。その利点は傷が非常に小さく術後の痛みが少ない点、おなかの中からヘルニアの穴を一目瞭然に診断できる点、両側のヘルニアを同一の創で手術できる点など多岐にわたります。一方、不利な点としては全身麻酔が必要な点などがあります。

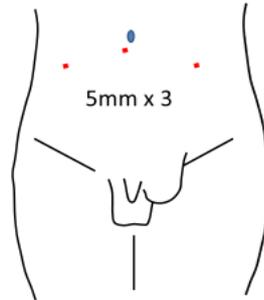
～まとめ～

呉市医師会病院では鼠径ヘルニアの治療に積極的に取り組んでおり、従来の鼠径切開法に加え、腹腔鏡下手術も導入し患者様の状態に合わせきめ細かな術式選択を行っています。診断がはっきりしない場合でも是非お気軽にご紹介いただければ幸いです。

鼠径切開法

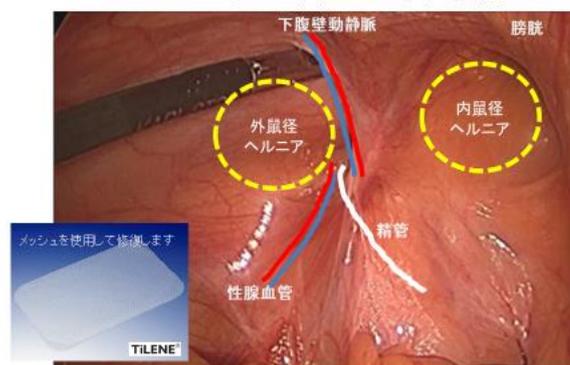


腹腔鏡下手術



腹腔鏡下手術は鼠径切開法に比べ創が小さく、痛みが少なく、社会復帰がはやい

腹腔内から ヘルニアの穴が一目瞭然



腹腔鏡で男性左鼠径部を観察、内外鼠径ヘルニアが併発しています

メリット・デメリット

	鼠径切開法	腹腔鏡下手術
傷口	4-5 cm	5 mm x 3 ★
麻酔	脊椎麻酔	全身麻酔
痛み	痛い	軽い ★
手術時間	30-60 min ★	60-90 min
入院期間	3-4 日	2 日 ★
退院後の復帰	やや遅い	早い ★
費用	標準的	高い??

限度額適用認定や高額療養費を使えば
自己負担はほぼ同額になります！



吉田医師の外来診察日は
毎週火曜日・木曜日午前中です。

呉市医師会病院 地域医療福祉連携室 あくせす

<http://www.kure.hiroshima.med.or.jp/hp/>

電話 (0823) 32-7576 (直通) 院長 中塚 博文 室長 中間 千穂 事務 中野 浩美 事務 石坂 梨恵
FAX (0823) 32-7507 MSW 森下 香織 MSW 萩山 直子 MSW 菅原 淳子 MSW 巻幡 成実